

# Maintenance メンテナンス

コーリアン®は均質なソリッド材です。調味料の汚れや水アカなどが染み込みにくく、万一汚れてしまっても、簡単にふき取ることができます。メンテナンスにもすぐれたコーリアン®。その美しさは変わることなく輝き続けます。

## メンテナンスを始める前に

- コーリアン®は汚れが染み込みにくい素材ですが、色柄によりメンテナンス方法・汚れの落とし方に違いがあります。
- 「ソコフ」などのこげ落とし専用クリーナーは、コーリアン®の表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。

### 毎日のお手入れ

日常の汚れや水アカなどは水拭き、またはキッチン用洗剤を浸した布で拭くだけで十分にきれいになります。



### しつこい汚れの場合

クリームクレンザー+スポンジまたはスコッチブライト™スポンジたわし(研磨粒子付)またはメラミンスポンジで弧を描くように磨いてください。ソリッドシリーズ以外は、上記の手順の後、水洗いしたスコッチブライト™スポンジたわし(研磨粒子付)で軽く磨いてください。漂白剤も使用できます\*が、一部のみで使用しますとその部分が目立つ場合がありますので、広い範囲での使用をおすすめします。

\*漂白剤のご使用にあたっては漂白剤メーカーの使用方法に従ってください。




















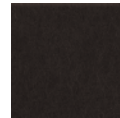
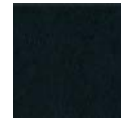

### 表面にキズがついた場合

目の粗い#240のサンドペーパーでキズが消えるまで磨き、次に目のやや細かい#400のサンドペーパーで軽く磨いてください。その後ソリッドシリーズは、スコッチブライト™スポンジたわし(研磨粒子付)で軽く弧を描くように磨いて仕上げてください。ソリッドシリーズ以外は、目の細かい#600のサンドペーパーか、スコッチブライト™スポンジたわし(研磨粒子付)でごく軽く磨いて仕上げてください。



### ご注意

- 艶だし加工を施した仕上げ面には、さらに#800のサンドペーパーとコンパウンドで磨きを加えながら、まわりと仕上げを合わせてください。\*
- 濃色系コーリアン®(カラーリスト内◆印・下記参照)は水しみ、手油、キズなどが他の色と比べて目立ちます。特性を理解されたうえでご使用ください。また、メンテナンス時に研磨剤入りナイロンタワシやクリームクレンザー、サンドペーパーで磨きますと、微妙な艶の違いを生じ、磨いた部分がうっすら白くなりますのでおすすめしません。水をしっかり含ませたメラミンスポンジで軽く拭き取ってください。

プリマ							マグナ*	
	ココアプリマ	イブニングプリマ	コスモスプリマ	ウェザードアグリゲート	アッシュアグリゲート	カーボンアグリゲート		ココアブラウン
デュボン™ プライベート コレクション					ユラギ		シエラ*	
	ウェザードコンクリート	アッシュコンクリート	カーボンコンクリート	ラパロックII		カムダークブラウン		ブラッククォーツ
ソリッド							ディーブ	
	シトラスオレンジ	ホット	ブルーミンググリーン	クラウド	エスプレッソ	ノクターン		ディーブナイトスカイ

\*工場での仕上げと同じになりにくく、微妙な艶の違いが生じます。従ってできるだけ広い範囲で仕上げるか、全面を均一に仕上げるのが最良です。

### アルコール使用時の注意点

- アルコールは揮発性のため、通常使用ではコーリアン®に影響はありません。しかし、アルコールが揮発できない状況(例えば、アルコールをスプレーした直後に物を上から置くなど)を作った場合、天板の表面が若干荒れてしまう場合がありますので十分ご注意ください。
- 濃色系コーリアン®の場合、アルコールを噴霧し、自然乾燥させると光沢斑が出る場合がありますので、ペーパータオル等にアルコールを含ませて拭いてください。その後アルコールが揮発したことをご確認ください。適切にご使用いただくことで、濃色のコーリアン®においてもアルコールをご使用いただけます。